
7色のI(愛)

璃紗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

7色のI（愛）

【Nコード】

N0240Q

【作者名】

璃紗

【あらすじ】

あたしの体験談。

出来るだけ、ノンフィクション。

▼プロローグ

あたしはあたし。

これがあたし。

愛されない。

だから、いつも1人。

あたしは、平気だよ。

ずっと、笑顔。

でも、死にたいって

ずっと言ってたよね？

あたしなんか、

生まれなきゃよかったって

ずっと言ってたよね？

辛かったんだ。

苦しかったんだ。

もがいたけど、

誰も気付いてくれなかった。

あたしは…

手を必死で伸ばしたのに

みんな、振り払ったんだ。

あなたは、

掴んだ。掴んだけど、

一瞬。

あなたは、掴んだ手を離れた。

だから、

誰よりも辛く、残酷だった…。

▼日常として。

——普段と変わらない日常。

そして…変わらない喧嘩。

…いつだったろう。

親が喧嘩をやり始めたのは。

たぶん、最初はあたしが物心ついてないとき。

だって、本当のお父さんの顔なんて、思い出せない。

あたしに何をしてくれたか。

何を買ってくれたか。

全く、思い出せない。

では、何故、日常として、喧嘩の声を聞いているか。

それは…もう何人目だろう。

ああ、3人目だ。

今のお父さんと喧嘩をしているから。

あたしは、慣れたけど、ストレスが溜まっていく一方。

——どこにも、ぶつけようがない、怒り、悲しみ、苦しみ。

それを乗り越えるためにやってきたもの。

それは、

——リストカットだった…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0240q/>

7色のI(愛)

2011年1月13日08時00分発行